

令和6年2月22日

保護者の皆様

新城市立作手小学校長  
服部 智子

### 令和5年度学校評価保護者アンケートの結果

雨水の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動へご理解とご支援をいただき深く感謝いたします。

さて、学校運営の改善、信頼される開かれた学校づくり、教育の質の保証・向上をねらいとし、令和5年度学校評価アンケートを実施しました。皆様からご回答をいただき、誠にありがとうございました。その結果の報告等を記します。ご一読いただき、「子どもが安心して通える学校づくり」に今後もご支援をお願いいたします。

#### 1 学校評価アンケート

##### (1)保護者アンケート(12月実施)

下の表の数値は「1そう思う」「2ややそう思う」「3あまりそう思わない」「4そう思わない」「5わからない」の回答(延べ65人)の集計結果です。

	質問項目	5年度	5年度(人)				
		1+2 (%)	1	2	3	4	5
①	お子さんは、学校生活を楽しんでいる	92	36	24	3	2	0
②	学校は、授業を通して、学力の向上に努めている	88	35	22	4	1	3
③	学校は、授業や行事、学校生活を通して、豊かな心の育成に努めている	97	40	23	1	0	1
④	学校は、授業や行事、学校生活を通して、体力の向上に努めている	96	31	31	2	1	0
⑤	学校は、あいさつや言葉づかい、社会のルールやマナーなど、基本的な生活習慣を身につけられるように指導している	94	29	32	3	0	1
⑥	学校は、ホームページや通信などを利用し、情報発信に努めている	98	49	15	1	0	0
⑦	学校は、保護者や地域と連携しながら教育活動を行っている	93	43	18	2	0	2
⑧	教師は、子どもたちが意欲的に学べるように指導方法を工夫している	85	35	20	4	0	6
⑨	教師は、子ども一人一人のことを理解した上で適切な指導をしている	82	30	23	6	0	6
⑩	学校は感染症や熱中症の予防、災害時の対策等、子どもたちの安全な学校生活への対応を適切に行っている	90	34	25	3	0	3

本校の教育目標「挑み続ける子～自分の目標や夢に向かって、たくましく挑み続ける作手小の子どもを育てる～」の達成に向け、本年度は以下のような3つの重点努力目標の達成に向けて、教職員一同取り組んできました。

- ①子どもの安心安全が担保された教育環境を保護者や地域の方々と連携し整える
- ②子どもがわくわくして取り組む授業を、全職員で模索し追究する
- ③子どもの豊かな心と逞しい体の育成を、教育活動や行事の工夫を通しめざす

これら①～③の重点努力目標と対応する保護者アンケートの結果とを比較し、本年度の取り組みを振り返り、今後の課題等を述べさせていただきます。

①子どもの安心安全が担保された教育環境を保護者や地域の方々と連携し整える

⇒主に関連する評価結果：質問項目⑥⑦⑩

自然災害等への対応として「園小中合同引き渡し訓練」におきましては、保護者の皆様から寄せられたご意見を参考にし、いくつかの改善を図りました。また、1月の能登半島地震から今までの避難方法を見直し、急遽避難訓練を実施しました。

大雨や台風等の自然災害の対応におきましては、本年度も保護者や地域の皆様のご協力のおかげで、子どもの安全確保につながりました。

子どもを取り巻く環境が複雑化する中で、個々の子どもがもつ不安等への対応も学校現場の大きな課題です。一人一人の子どもに寄り添い、安心できる居場所を校内に確保したり、専門機関と連携し継続的な支援に努めたりするなど、個に応じた対応や支援に引き続き心がけていきます。

質問項目⑥⑦⑩の評価結果に満足することなく、全職員で危機感や問題意識を常にもち、迅速かつ的確な対応ができますよう備えていきます。

②子どもがわくわくして取り組む授業を、全職員で模索し追究する

⇒主に関連する評価結果：質問項目②③⑨

質問項目②③⑨「学習・学力」に関する項目におきまして「1 そう思う」「2 ややそう思う」の評価の合計が9割を超えていません。主な原因として、

△本校の子どもに身に付けたい「学力」とは何かが明確に示してなかった

△授業の工夫が学習意欲につながっているか、一人一人に適切な指導をしているか、

家庭での子どもの様子からでは判断するのに難しい

等が考えられます。更なる授業改善や工夫に取り組み、子ども達の学力や学習の状況について情報提供を行っていきます。

③子どもの豊かな心と逞しい体の育成を、教育活動や行事の工夫を通しめざす

⇒主に関連する評価結果：質問項目③④⑤

子どもが自ら考え行動する場を行事や委員会、学級活動等を中心に設けました。子どもの発想はアイデアが豊富で「自分達で楽しい学校にしたい」という思いや行動が、保護者の皆様にも評価いただけたと嬉しく思います。

(2)児童アンケート（1月実施）

3頁の表の数値は「1 よくあてはまる」「2 だいたいあてはまる」「3 あまりあてはまらない」「4 まったくあてはまらない」の回答(全校66人)の集計結果です。

「1」「2」の回答が多く、子ども達が前向きに学校生活を過ごしていることが伺えます。ただ、「3」「4」を選択した子どもがいることも明らかです。そこで「3」「4」の回答の多い質問項目①⑤について、子どもの状況をお伝えします。

質問項目①は、本年度生活委員会の子どもが主体となり、工夫した実践を継続的に行いました。しかし、子どもに評価が低い理由を聞くと「地域の人に自分から言えない時がある」「相手の目を見て言えない」「元気に笑顔で言えない」などがあがりました。これらは本年度生活委員会が掲げた「あいさつする時のポイント」です。子ども達の前向きな取り組みに反して評価が低かったのは、子どもの意識が向上し「あいさつの仕方」まで含めての厳しい自己評価だったからとわかりました。

質問項目⑤について、子どもが自分の思いや考えを発信する姿は増えているように感じます。保護者の皆様の「学習成果発表会の感想」からも高く評価をしていただきました。しかし、子どもの評価は低い結果となっています。これは「発信」を「授業中の発言のみ」と捉え、自己評価を高くしなかったようです。

	質問項目	5年度(人)			
		1	2	3	4
①	「会う人みんなにあいさつ先手」ができる	18	32	13	3
②	そうじの時間には、進んでそうじする	31	30	5	0
③	フレンドタイムには、友達と楽しく遊ぶ	53	10	2	1
④	授業中、先生や友達の話真剣に聞く	33	31	2	0
⑤	授業中、自分の考えを進んで発信する ※本校の研究テーマに合わせ、本年度より「発言」を「発信」という表現に変更	26	27	11	2
⑥	給食を好き嫌いなく食べる	43	20	3	0
⑦	相手の気持ちを考えて行動する	40	20	6	0
⑧	正しいことばづかいで話す	32	29	5	0
⑨	ルールや決まりを守って学校生活を送る	49	15	2	0
⑩	交通安全に気をつけて登下校する	61	5	0	0
⑪	目標を決めて、ねばり強く挑戦する	32	26	7	1
⑫	担任の先生の授業はわかりやすい	47	19	0	0
⑬	担任の先生は、わからないところがあればわかるまで教えてくれる	53	13	0	0
⑭	担任の先生は、自分が努力したことを認めてくれる	57	9	0	0
⑮	担任の先生は、心配なことや困ったことがあると、話を聞いてくれる	57	8	1	0

## 2 学校行事についてのアンケート

学校行事は「子どもの主体性を育む場」と捉え、子ども達が自ら考え動き、自分達で協力して成し遂げていくことを目指し取り組んできました。

(1)運動会 スローガン「全力疾走 ～一人一人のバトンを～」

下の表の数値は「1そう思う」「2ややそう思う」「3あまりそう思わない」「4そう思わない」「5わからない」の回答(延べ64人)の集計結果です。

	質問項目	1	2	3	4	5	
①	お子様は運動会に対して粘り強く取り組んでいたと思いますか。	31	33	0	0	0	
②	子どもたちは、お互いに協力し合い、取り組んでいたと思いますか。	32	30	1	0	1	
③	子どもたちが意欲的に取り組む姿が見られたのは次のどれですか(複数回答可)	準備体操	11				
		徒競走	41				
		表現(ダンス)	52				
		全校リレー	53				
		決戦!作手高原	48				
		係などの仕事	19				
	応援	33					
④	子どもたちが自ら考え、主体的に動く姿が見られたと思いますか。	16	39	2	1	6	
⑤	6年生が中心となり、全校が団結しながら取り組んでいたと思いますか。	25	33	2	0	4	

運動会は6年生が中心となり、子どもが考えながら取り組みました。保護者アンケートの数値や自由記述から、保護者の皆様からも、子ども達の頑張ってきた様子を高く評価いただいていることが伝わり嬉しく思います。

自由記述の中から、来年度の運動会の運営に向けて検討してはというご意見を以下に抜粋し、紹介させていただきます。

□新1年生（現年長児）の招待種目が行われなかったのが少し残念でした

□小さな学校なので運動会等午後の時間も通して、親や地域の方が参加できると全体的に盛り上がるのではと思ったりします。親同士につながる場があまりないので、行事でつながれるのがよいかと…。

□作手音頭を全員でおどる機会があるといい

⇒以上3点の「種目に関するご意見」は、計画する子ども達と共有し、子どもの考えを大切にしながら種目の検討をしていきます。PTA役員によるPTA企画も来年度は予定していますので、皆さんの交流の場になればと思います。

□全校リレーの名簿（チーム別の走る順番）があると応援に役立つ

⇒学年で情報提供に差がないように一覧の掲示等を検討します。

□子どもたち主体とも聞いていましたが、子どもたちの作戦について少し先生からもアドバイスがあると良いかなと思いました。

⇒作戦につきましては、子ども達を中心となり考えました。教員がアドバイスをする場面もありましたが、練習のたびに勝敗が変わるので、子ども達はそのたびに作戦を変更しながら練習する様子がありました。本年度のご意見を参考に、子ども達が安全に楽しみ達成感を味わえるよう、教職員がサポートするよう配慮します。

□低中高学年で片付け作業を分けて下さったのは良かったですが、先生によって指示が違ったようでした。

⇒今後とも、保護者の皆様にはお力添えいただくことが多いかと思えます。その際の、教職員間の情報の徹底には注意をはらっていきます。

## (2) 学習成果発表会

昨年度より「学習発表会」から「学習成果発表会」と名称を変更し、目的を「1年間で子ども達が学んだことの成果や成長を伝える場」とし取り組んでいます。

自由記述のアンケートにて保護者の皆様から多くの温かいご意見等をいただきました。「子ども達の成長を感じた」「協力する姿が見られた」「作手のことが好きだという子どもの心が伝わった」などの、評価をいただきました。さらには、教職員へ「ありがとうございました」のメッセージをいただき、深く感謝いたします。

その中から、来年度の運営に向けてのご意見を以下に抜粋し、紹介させていただきます。来年度の計画の際に参考にさせていただきます。

□高学年は少し時間が長いと思うので、もう少し短くてもよいと思いました。

（内容の関係で時間が足りないのなら今のままで大丈夫です）

□立ち見の人が入口付近に集まってしまい、途中で入れなかった。

□後ろ2列くらいに椅子があれば、地域の方も来やすいかなと思いました。

（片付けは保護者の方で協力してもらうこともできるのではないかと）

□スクリーンの映像が少し見えにくかったので、少し客席の照明を落とすとはどうか。

## 3 学校運営に関するご意見

「学校評価アンケートの自由記述」「学習成果発表会アンケートの年間を通して他の行事等へのご意見」において、いただきましたご意見を抜粋させていただきます。

□代休については、月曜日以外にもなるようにしてもらいたい。各行事は半日の集中型がいいと思います。

⇒本年度、来年度月曜以外の代休を各1回設定しました。ただ、2日間休みがないと子どもの疲れがとれないというご意見もありました。子どもの様子から設定を考えます。

□金管バンドがなくなるのは淋しいのでなくさないでほしい。

⇒音楽に興味のある子どものために「クラブ化」を検討していきます。

以上の報告につきまして、ご意見等ありましたら学校までお寄せください。結果を職員一同真摯に捉え、子どもにとって「学校が楽しい」と思える場となりますよう教育活動にさらに励んでまいります。